

試合番号 : 481		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 850			
開始時間 : 13:00		終了時間 : 15:20		試合時間 : 02:20		主審 : 吉岡 奈々		副審 : 北村 友香	
久光スプリングス		通算 0勝 1敗 ポイント : -		25 第1セット 23		NECレッドロケッツ		通算 1勝 0敗 ポイント : -	
監督コメント	先週までの勢いを生かし、さらにファイナルに向けてもう一つプレーの質を上げる事を意識して挑んだ試合だった。第1、2セットと接戦しながらも勝負所を取り切ることができたが、相手第3セットに対応できず勢いづけてしまった。その勢いを止められず、ラリーを制する事が出来なかった事が大きな敗因である。明日はこのグループで戦える最後の戦いとなる。ここまで全員で取り組んできた事を全てコートで発揮して、サポーターの皆様と喜び合いたい。そのためにこれからの時間を使って良い準備をしたいと思う。たくさんの応援ありがとうございます。			28 第2セット 26		3	V 監督コメント 苦しい試合でしたが、最後まで自分達のバレーをぶれることなく勝ち切れて良かったです。5セットを通してサーブを攻め続ける事ができたこと、サーブレシーブの部分で我慢できたことが勝利につながったと感じています。Vリーグでの悔しい経験の借りを一つ返すことができたと思いますが、私達の目指すところは優勝しかないので、今日の試合からまた一つ学んで、明日はさらに良いバレーができるよう準備していきたいと思っています。本日もたくさんの応援ありがとうございます。皆様の応援に支えられて勝ち切ることができました。明日も心強い応援をよろしくお願いします。		
				24 第3セット 26					
				15 第4セット 25					
				12 第5セット 15					
要約レポート 予選ラウンドAグループ1位通過の久光スプリングスと、Bグループ2位通過したNECレッドロケッツのセミファイナル。第1セット、久光は連続得点を何度もあげ終始リードする。NECは久光の得点源であるアキラデウオのスパイクをブロックで抑え、簡単には得点を与えない。リベロ小島の粘り強いレシーブでボールを繋ぎ得点を重ね、終盤ついに追いつく。しかし最後は濱松のスパイクが決まり、久光が逃げ切った。第2セット、NECが終始リードする。久光は井上(愛)が持ち前のスパイクで得点し、勝負どころで中川がブロックを決め逆転。終盤接戦となったが、最後は久光が押し切った。第3セット、途中出場の中村や中川のスパイクで久光が先行する。後の無いNECは山内が自らのプレーと声でチームを奮起させている。それに周りの選手が応え追いつく。中盤から一進一退の展開が続きデュースとなるが、最後は野嶋と上野のスパイクでセットをもぎ取った。第4セット、NECのセッター安田は179cmの長身を活かした高さあるツーアタックで自身も得点しながら、攻撃陣を巧みに操り、長いラリーものにも一気にセットを連取した。ファイナルセット、NECは澤田と安田のタイプの異なるセッターを使い分け、全員攻撃、全員レシーブで真っ向勝負する。途中出場の曾我のサービスエースから野嶋の2連続ブロックでNECがマッチポイント。久光・井上(愛)が意地をみせるも、上野がブロックを決めてNECが優勝決定戦へと進んだ。									

試合番号 : 482		試合会場 : 大田区総合体育館				観客数 : 500			
開始時間 : 16:05		終了時間 : 18:21		試合時間 : 02:16		主審 : 明井 寿枝		副審 : 内藤 聡美	
埼玉上尾メディックス		通算 1勝 0敗 ポイント : -		25 第1セット 21		JTマーヴェラス		通算 0勝 1敗 ポイント : -	
監督コメント	まずセミファイナルを勝利できた事を素直に嬉しく思います。本日は私達の得意とするブロック、ディフェンスを逆手に取られて、最後まで修正する事ができなかった。また私達の持ち味であるディフェンスが機能させる事が出来なかった事でタフな試合となりました。切り替えて明日の決勝戦の準備に力を注ぎます。今シーズンのチームの成長を存分に発揮できるようにチーム一丸となり頑張ります。明日も応援よろしくをお願いします。			25 第2セット 22		2	V 監督コメント Cupファイナルラウンドの相手は埼玉上尾。シーズンを通して成長し、プレーの精度が高いチーム。前半は相手に連続で得点される事が多く、厳しい場面が多かった。後半はブロックとディフェンスが良くなり、カウンターアタックで得点することでチームも回り始めた。明日は勝負所での1本をしっかり取り、全力で戦って行きます。		
				18 第3セット 25					
				18 第4セット 25					
				15 第5セット 13					
要約レポート Bグループを全勝で終え波に乗る埼玉上尾メディックスとVリーグ優勝のJTマーヴェラスの試合。第1セット、埼玉上尾・山崎の多彩なトスワークからJTを翻弄し序盤からリードを奪う。それに対しJT司令塔の柴田は田中、和田、タツタオを駆使し立ち向かった。しかし最後は埼玉上尾のサンティアゴのブロックが決まりこのセットを先取る。第2セット、果敢に攻めたJTが序盤リードを奪ったが、中盤に入り埼玉上尾はサンティアゴ、佐藤の攻撃で逆転に成功。終盤に入り、要所で埼玉上尾の青柳がセンターからの攻撃で得点を重ね、最後はジョセフの攻撃でこのセットを手に入れた。第3セット、序盤は一進一退の攻防が続き、両者譲らない展開となる。中盤に入り、JTは高橋の活躍でリードをキープし、最後は田中の攻撃でセットを取り返す。第4セット、流れを変えたい埼玉上尾は内瀬戸、ジョセフを使いJTを突き放そうとした。しかしJTは田中や西川の活躍でセットを連取し、フルセットへ。第5セット、序盤から激しい打ち合いとなったが、一歩抜け出したのは埼玉上尾。JTは西川の連続ポイントで終盤追いつくことに成功したが、最後は内瀬戸の攻撃で埼玉上尾が逃げ切り、勝利を手に入れた。									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算		-勝 -敗 ポイント : -		第1セット		通算		-勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									

試合番号 :		試合会場 :				観客数 :			
開始時間 :		終了時間 :		試合時間 :		主審 :		副審 :	
通算		-勝 -敗 ポイント : -		第1セット		通算		-勝 -敗 ポイント : -	
監督コメント				第2セット		監督コメント			
				第3セット					
				第4セット					
				第5セット					
要約レポート									